読んでみたい本

児童文学評論家 藤田のぼる

近年「ビブリオバトル」という言葉を耳にする機会が増えてきました。「語る書評」とでもいうか、何人かが自分が勧める本のセールストークをし、話を聞いた人たちがどの本を読みたくなったかを投票して1冊を決めるというイベントです。最近は小学校でも、子どもたちの読書への関心を高めるための取り組みとして始められているようです。そのビブリオバトルを題材にした作品を2冊読みました。

まずは『ビブリオバトルへ、ようこそ！』（濱野京子・作、森川泉・絵、あかね書房）。あこがれの6年生の幸哉が図書委員になるらしいと聞いて、自分も手をあげた5年生の柚希。委員会で先生がビブリオバトルを提案します。柚希も参加することになりますが、どんな本を選んだらいいのか、決められた時間内でどんなことを話せばいいのか、その準備の中で、ビブリオバトルの方法やおもしろさが読者にも伝わってきます。物語の中で柚希は4回のバトルを経験するのですが、他のバトラーも含めて取り上げる本がなかなかに多彩で、選んだ本を通して登場人物たちの個性が浮き上がってくるおもしろさもありました。（1300円＋税）

次の『なみきビブリオバトル・ストーリー　本と4人の深呼吸』（赤羽じゅんこ・松本聰美・おおきやなぎちか・森川成美・作、黒須高嶺・絵・さ・え・ら書房）は、4人の作家による共作で、バトラー一人ひとりの物語を、一人ずつの作家が受け持つという、珍しい構成です。こちらは並木図書館という町の図書館が舞台で、若い司書の発案で小学生のビブリオバトルをやることになるのですが、それぞれの思いを抱えた4人のバトラーが参集します。こちらは1回だけのバトルですが、選んだ本への思いを通じて、バトラーの心模様や、家族の物語などが映し出されます。（1400円＋税）

この種の本は下手をすると企画倒れになるのですが、2冊とも「物語を通じて物語を描く」という試みが、作品の魅力になっていました。

◇

さて、ここからはいつも通り、ジャンル、グレード別に本を紹介していきます。まずは絵本から。

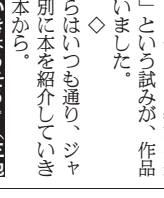
『おさんぽだいきょうそう』（三池悠・作、偕成社）

ある晴れた日、〈ぼく〉とばあばが散歩に出かけ、それがいつのまにか競走に、家の前の森で〈ぼく〉が犬に乗って走り出すと、森の向こうはサバンナになっていて、だちょうに乗ったばあばが〈ぼく〉を追い越していく……というように、舞台も乗り物もどんどんヒートアップ。最後は宇宙での競走になります。動物や乗り物のスピードを正確に比べる「科学」と、舞台が次々に切り替わる「空想」とが、不思議にマッチした絵本です。（低学年から、1200円＋税）

『あいたくなっちまったよ』（きむらゆういち・作、竹内通雅・絵、ポプラ社）

家への帰り道、岩にはりついた子ネズミを見つけたやまねこ。取ってあげようとすると、「ぼくの父ちゃんがおまえを許さないぞ」と、子ネズミが反撃してきます。ところが、いざ出てきた父親ネズミ、必ず守ってやるといういつもの言葉とは裏腹に、おっかなびっくりです。それでも必死に向かってくる父親ネズミを前に、やまねこは……。「あらしのよるに」の作者による、笑いと涙の（？）ストーリー絵本で、やまねこやネズミの表情が抜群。お父さんの読み聞かせにもお勧めです。（低・中学年向き、1300円＋税）

『マンモスのみずあび』（市川里美・作、BL出版）



舞台はインド。アプーズ少年の住む村のお寺では守り神の象を一頭飼っていて、アプーズの父親は、象の世話が仕事です。アプーズはいつも手伝っているのですが、父親が木の枝を切りに行く任されます。楽しく水浴びをしているうち、急な雨で水かさが増えた川から出ようとした時、次々に流されそうな動物たちを見つけます。生命の息吹が伝わってくるような温かいタッチの絵が、作品世界を支えています。（低・中学年向き、1400円＋税）

『うし』（内田麟太郎・詩、高畠純・絵、アリス館）

「ともだちや」シリーズの絵本などでおなじみの内田麟太郎さんは詩人でもあり、これはその詩を絵本にした一冊。ストーリーというよりはナンセンス、はっきりいえばダジャレの世界。しかし、おもしろい。そして深い（かも知れない）。こういう作品を紹介するのはとても難しいのですが、書にはいおもしろすぎてもウシわけない！」とありました。（子どもから大人まで、1300円＋税）

◇

次は、低学年から中学年向きの読み物です。

『ヘッチャラくんがやってきた！』（さえぐさひろこ・作、わたなべみちお・絵、新日本出版社）

あゆむのクラスにやってきたのは、2週間だけという転校生。それも、幼稚園児くらい幼い感じのロボット、ヘッチャラくんでした。先生のおじさんがロボットを研究していて、お年寄りの家に一緒に住む子どものロボットを完成させるために「体験入学」させようというのです。計算はできるけど、なわとびはできないヘッチャラくん、どんな時も元気です。教室で読んであげたら、言葉が流行りそうです。（低学年向き、1300円＋税）

『まほうのほうせきばこ』（吉富多美・作、小泉晃子・絵、金の星社）

新幹線に乗っておじいちゃんに会いに行くはずだったユウナでしたが、おじいちゃんの急死で悲しい再会になってしまいます。2年生になり、クラスの男の子から「おまえ、さっさとシネ」と言われたユウナ。その時怒ったのは、普段は乱暴な言葉遣いの奈良くんでした。お母さんの手術を経験し、そうした言葉に敏感になっていたのです。次の日の朝、なぜか体が重く起きられないユウナ。そうした朝が何日も続きます。そんなユウナのもとに、おばあちゃんから宅配便が届きます。心のもやもやと向き合うユウナ、それを見守るお母さんの姿が胸に迫ります。（低・中学年向き、1200円＋税）

『春くんのいる家』（岩瀬成子・作、坪谷令子・絵、文溪堂）

今度は、いとこの中学生の春も一緒に暮らすことになります。日向の母の兄が春の父親でしたが、何年か前に亡くなり、春の母親が再婚するので、祖父母の離婚で、母方の祖父母の家で暮らすことになった4年生の日向。そこにはいとこの中学生の春も一緒に暮らすことになります。日向の母の兄が春の父親でしたが、何年か前に亡くなり、春の母親が再婚するので、祖父母の家にひきとられることになったのです。一人っ子の日向にとっては元々、兄のような存在の春でしたが、祖父母の家にやってきた春は、なんだかお客さんのような感じです。そして、日向にはその気持ちがよくわかるような気がするのです。こうした設定の物語は、今は児童文学でも珍しくありませんが、それぞれの思いを抱えた家族たちが少しずつ寄り添っていく姿は、そうした設定を越えて確かなリアリティを感じさせます。（中学年以上向き、1300円＋税）

◇

ここからは、高学年および中学生以上が対象の本です。冒頭で紹介した2冊も高学年向きなので、それとは違った傾向、ジャンルの作品を。

『オオカミのお札（一）（二）（三）』（おおきやなぎちか・作、中川学・絵、くもん出版）

東京・奥多摩にある小さな祠（ほこら）を守る一家をめぐり、幕末、戦時下、そして現代の物語が描かれる3部作。祠に祭られているのはオオカミで、この一家では大神さまと呼びます。1冊目の「カヨが聞いた声」では、姉のカヨが、疱瘡（ほうそう）にかかった妹の回復と共に「顔にあばたが残りますように」と祈ります。いつも器量良しの妹と比べられてきたカヨの密かな思いでした。そして、明治を迎える時代の姉妹のそれからが描かれます。2冊目の「正次が見た影」の正次は、級長を務める双子の兄の昌一に複雑な思いを抱いています。出征することになったおじさんが「無事に帰ってほしい」という昌一を、非国民となじる正次。やがて手に障害がある2人の父親にも召集令状が届きます。3冊目の「美咲が感じた光」では、正次の孫の美咲が、両親の離婚で母親と共にこの家に住むことになります。岩手に残ったのは父親と姉。やがて姉は地元で社会人となり、結婚も決まった矢先、東日本大震災が襲います。

お札で封印された祠に、それぞれの主人公たちが託した願いが、祈りに、人間の変わらぬ生きる喜び、哀しみが重なります。（高学年以上向き、各1000円＋税）

『空で出会ったふしぎな人たち』（斉藤洋・作、高畠純・絵、偕成社）

奇想天外という言葉は、この作者のためにあるようです。〈わたし〉は、「カエンシー。この設定を説明するとそれだけで長くなるので省略しますが、要するに〈わたし〉は空飛ぶ玄関マットに乗って、自由に飛び回れるのです。そんな空中散歩で出会った様々な著者たちとのおかしな出会いを描いた連作短編集。例えば第1話では、空中に柵が現れ、牛たちを連れたギリシャ人が登場します。その顛末（てんまつ）もおもしろいのですが、そうした「異常事態」をなんとか自らに納得させようとする〈わたし〉の思考回路や、ギリシャ人とのやりとりが絶妙で、落語のようなおもしろさがふんだんに味わえます。（高学年・中学生以上向き、1500円＋税）

『珍獣ドクターのドタバタ診察日記』（田向健一・著、ポプラ社）

都内に動物病院を開院している著者は、「珍獣ドクター」の異名を持つ獣医さん。他の動物病院で断られた動物たちの診療を引き受けているうちに、カエルやカメ、トカゲにウーパールーパー、カンガルー、コウモリ、ペンギン等々、開業14年にして百種類以上の動物を診ることになりました。その診療の様子、工夫にも感心させられますが、子ども時代の著者が様々な生き物と出会い、飼うことになったプロセスが興味深く、子ども時代からの夢を追い続ける姿が感動的です。（高学年以上向き、1200円＋税）

◇

訂正　前号本欄で、『いろいろはっぱ』が「小寺卓也・写真・文」とあるのは、「小寺卓矢・写真・文」の誤りでした。お詫びして、訂正します。

ベルマーク寄贈者（敬称略）

6月21日から7月20日までに届いた分

▼北海道　渋谷シゾエ　藤原富美彦▼宮城県　丹治美佳　貝塚友香▼山形県　多賀部裕美子▼伊藤智子　村山直子▼福島県　福島県北砕石販売協同組合　菊地高広▼埼玉県　ASA戸田東部　木島和寡子　佐伯亜也子　武内亮介　鷹羽なみ▼千葉県　安部泉　森靖之　前向き闘病の会千葉県支部　森靖之　田端淳▼東京都　江戸川区立鹿骨小学校　沖電気工業労働組合　木原佳代子　小峰敏子　窓生学アメニティグッズ㈱　立正佼成会練馬教会婦人会　鶴山英己　パナソニックエコソリューションズ労働組合東京支部　森山弘子　若宮弥生　浅野桂　尾藤淳　下田有希　多摩南部朝日会　丹羽瑛子　野村不動産パートナーズ㈱　女子バウロ会鯱名星野一樹　水ｍｉｎｇ㈱　武蔵野ばあば　上田優子　田中由佳　温品心晴▼神奈川県　荒木小百合　石黒琢一郎　富士ソフト企画㈱横浜営業所　ＡＳＡ二俣川　土屋眞弓　成田奈苗　大内恒夫▼新潟県　㈲マルシン電機商会▼石川県　大村菜摘▼福井県　戸部しのべ　中山亜希子▼山梨県　上野原小学校　山梨中央銀行職員組合▼長野県　千曲市立埴生中学校　塚田康子▼岐阜県　三輪ひとみ　奥原たかし▼静岡県　菊地純江▼愛知県　西尾聖書バプテスト教会　長江政則　前田バルブエ業㈱　佐橋くに子▼三重県　大久保千鶴子　坂口敏子　森永恵子　岡田夏海　川口節子▼滋賀県　山本海　加藤和夫▼京都府　大槻一之　西村圭子▼大阪府　ジプラルタ生命保険㈱　遠藤敬子▼なんば支社　田中康子　三井佳友信託銀行難波支店　岩城節子㈱京阪互助センター　ブルガリイルカフェ　遠田登三枝　兵庫県　たつの姫路健康サークル「カナサワ」　篠塚くるみ▼島根県　永窪秀臣▼岡山県　鳥越多美子▼広島県　㈱七護エステート　金田絵梨　栗栖正美▼小山市　出光エンジニアリング㈱久慈事業所　内田亮介　坪内みえ　九州労金労組博多分会　九州労働金庫北九州東支店　ガールスカウト福岡県第9団　ジプラルタ生命保険㈱提携団体チーム▼佐賀県　片山あゆみ　南里勝己▼大分県　石蔭宏史▼宮崎県　九州労金労組都城分会▼鹿児島県　孝田荘屋　九州労金労組鹿屋分会▼無記名＝21件

7月21日から8月20日までに届いた分

▼北海道　高橋明美　千葉涼矢　美唄消費者協会▼岩手県　城県　丹治美佳▼秋田県　鈴木薫▼福島県　小林桃子▼茨城県　神栖市社会福祉協議会　鈴木菱望▼栃木県　関根由莉　Ａｅｒｏｄｇｅ㈱本社工場　江田健市　匿名希望▼群馬県　大橋　等▼千葉県　川元等　坂本みつ子　須藤伊乃　武内亮介　橋本真由美▼千葉県　松下はる江　森谷孝　森靖之　今うた子▼東京都　朝日新聞東京本社　荒川区役所　葛西美玲子㈱ジェー・シー・スタッフ　キューアンドエー㈱　鶴山英己　岩瀬せつ子　上杉典子　小野明美　上條佐和子　佐藤正子　田浦公一　藤原有希　市川佳世子　佐々木産業㈱　凸版印刷㈱　鳥居製品㈱　味の中華綿徳　石原光子　日本基督教団目白教会　匿名希望▼神奈川県　ＡＳＡ二俣川　石黒琢一郎　小塚文恵　東芝インフラシステム㈱小向事業所情報通信技術部一同　矢部治貴　パソカレッジ横浜星川教室　田中宏▼新潟県　ＮＰＯ法人ひまわりクラブ▼石川県　素都桂子▼岐阜県　奥原たかし▼愛知県　山田花子　梶原和美　新海のぞみ▼三重県　川口節子▼京都府　船越悠　金子栄▼大阪府　協和発酵キリン労働組合医薬関西支部　永野美香　水落裕子　㈱京阪互助センター　長尾容器㈱▼兵庫県　加藤産業㈱　福田登三枝　伊藤幸恵　山本純子　川元直美▼広島県　亜樹　ぱれいっと▼大分県　石堂泰史▼宮崎県　金丸美絵▼鹿児島県　橋元マユミ▼無記名＝21件

8月21日から9月20日までに届いた分

▼北海道　坂部航史郎　美唄消費者協会　山下雅春▼岩手県　鈴木明広▼宮城県　丹治美佳▼秋田県　佐藤可奈子▼福島県　丹野ルリ子　福島県北砕石販売協同組合▼茨城県　鈴木　ハーブ研究所　亀田良江　中央技術サービス㈱▼群馬県　藤原博志▼埼玉県　ヤマト運輸労働組合北東京支部▼千葉県　伊藤久子　武井友実　関根ひとみ　藤本京子　森靖之▼東京都　ＪＹＪへの愛をささやく　尾藤淳　木村才子　杉浦信子　杉本裕樹　高田賀奈子　田中文子　日本テトラパック㈱協同組合日本能優連合　鶴山英己　武蔵野ばあば　クラブツーリズム㈱　田口薫　三菱自動車工業㈱　山本香奈子　吉田かよ　住吉久美子　富士ゼロックス首都圏㈱　山田久代▼神奈川県　厚木市社会福祉協議会　河崎由美　新保順子　高柳直子　富士ソフト企画㈱横浜営業所　荒井雅代　川崎久美子　佐山廣子　須崎隆子　田中宏　石黒琢一郎　井上明生▼富山県　渋谷聡▼石川県　清水千加代▼山梨県　南アルプス市立百根御勅使中学校　富士吉田市社会福祉事業団▼長野県　原田さおり　佐藤博美▼岐阜県　奥原たかし▼静岡県　相川眞帆子㈱デンソー　栄中田久子　和田真穂▼愛知県　相川眞帆子　刈谷市社会福祉協議会事業推進課内ボランティアグループ二起会　杉山詠子▼三重県　川口節子　中澤実紀子　川口美草紀▼京都府　高橋孝子　新宮朋史▼大阪府　葦原プチポラの会　大西祐子　岩崎多美子　谷野恵子　西村美子　ジブラルタ生命保険㈱なんば支社▼兵庫県　福田登三枝　今西正樹　佐保田さとみ▼奈良県　川口節子　堀田幸代▼岡山県　尾上佳子　鳥越多美子▼広島県　福岡県庁▼熊本県　全ベルボラ憂慶▼福岡県　坂本みどり　匿名希望▼愛媛県　労済労働組合西日本総支部▼大分労済労働組合西日本総支部▼無記名＝20件●一般寄付　香川県宇多津町　湖畔清治　3千円

大震災寄贈マーク

6月21日から7月20日までに届いた分

▼北海道　かわだみほ　中田恵美▼青森県　鈴木晶恵▼茨城県　原和美　佐藤裕▼岐阜県　奥原たかし▼栃木県　今井尚子　古保輝代　渋沢正治▼千葉県　根岸美幸▼埼玉県　別支援学校　関田元子▼東京都（社福）国立市社会福祉協議会　日鶴町　潮嶋清治　3千円

8月21日から9月20日までに届いた分

▼北海道　ガス労働組合　柳原　ハーブ研究所　福島県北砕石販売協同組合▼茨城県　鈴木　ソニックシステムソリューションズ㈱▼神奈川県　柿沼恵子　谷城文康　柳沼久子▼新潟県　高橋里美　馬場さゆき　馬場みなみ▼愛知県　東邦ガス㈱中央監視室内　邦和ビルサービス㈱桜田営業所　堀部悦子　ハイウェイ・トール・システム㈱名古屋クリエイティブセンター　宮ちゃんショップ　森川伸一　横井晴紀▼京都府　野田美奈子　八里伊津美▼大阪府　好光里子　春名則和　川村早苗　荒木秀人　裕治　東大阪市役所協働のまちづくり部▼福岡県　馬場邦子　満尾和子　山下敦子▼山口県　西本康子▼福岡県　松本昌子▼岡山県　ＴＯＵＮＩＯＮ　九州労働金庫柳川支店　ＮＰＯ法人太宰府アートのたね▼佐賀県　トヨタ紡織九州㈱▼長崎県　九州労働金庫労働組合長崎分会　住吉申美▼熊本県　九州労金労組天草分会▼大分県　大分県　朝日新聞大分販売㈱▼宮崎県　九州労働金庫労働組合宮崎支部　九州労金労組小林分会　九州労金労組宮崎支部日南分会　日吉昌子▼無記名＝13件

7月21日から8月20日までに届いた分

▼北海道　北海道ガス労働組合　柳裕子　㈱京阪互助センター　長尾容器㈱▼兵庫県　加藤産業㈱　福田登三枝　伊藤幸恵　山本純子　川元直美▼広島県　亜樹　ぱれいっと▼大分県　石堂泰史▼宮崎県　金丸美絵▼鹿児島県　橋元マユミ▼無記名＝21件

8月21日から9月20日までに届いた分

▼北海道　坂部航史郎　美唄消費者協会　山下雅春▼岩手県　鈴木明広▼宮城県　丹治美佳▼秋田県　佐藤可奈子▼福島県　丹野ルリ子　福島県北砕石販売協同組合▼茨城県　鈴木　ハーブ研究所　亀田良江　中央技術サービス㈱▼群馬県　藤原博志▼埼玉県　ヤマト運輸労働組合北東京支部▼千葉県　伊藤久子　武井友実　関根ひとみ　藤本京子　森靖之▼東京都　ＪＹＪへの愛をささやく　尾藤淳　木村才子　杉浦信子　杉本裕樹　高田賀奈子　田中文子　日本テトラパック㈱協同組合日本能優連合　鶴山英己　武蔵野ばあば　クラブツーリズム㈱　田口薫　三菱自動車工業㈱　山本香奈子　吉田かよ　住吉久美子　富士ゼロックス首都圏㈱　山田久代▼神奈川県　厚木市社会福祉協議会　河崎由美　新保順子　高柳直子　富士ソフト企画㈱横浜営業所　荒井雅代　川崎久美子　佐山廣子　須崎隆子　田中宏　石黒琢一郎　井上明生▼富山県　渋谷聡▼石川県　清水千加代▼山梨県　南アルプス市立百根御勅使中学校　富士吉田市社会福祉事業団▼長野県　原田さおり　佐藤博美▼岐阜県　奥原たかし▼静岡県　相川眞帆子㈱デンソー　栄中田久子　和田真穂▼愛知県　相川眞帆子　刈谷市社会福祉協議会事業推進課内ボランティアグループ二起会　杉山詠子▼三重県　川口節子　中澤実紀子　川口美草紀▼京都府　高橋孝子　新宮朋史▼大阪府　葦原プチポラの会　大西祐子　岩崎多美子　谷野恵子　西村美子　ジブラルタ生命保険㈱なんば支社▼兵庫県　福田登三枝　今西正樹　佐保田さとみ▼奈良県　川口節子　堀田幸代▼岡山県　尾上佳子　鳥越多美子▼広島県　福岡県庁▼熊本県　全ベルボラ憂慶▼福岡県　坂本みどり　匿名希望▼愛媛県　労済労働組合西日本総支部▼大分労済労働組合西日本総支部▼無記名＝20件●一般寄付　香川県宇多津町　湖畔清治　3千円

9月21日から10月20日までに届いた分

▼北海道　ガス労働組合　柳原　ハーブ研究所　亀田良江　中央技術サービス㈱▼群馬県　藤原博志▼埼玉県　ヤマト運輸労働組合北東京支部▼千葉県　伊藤久子　武井友実　関根ひとみ　藤本京子　森靖之▼東京都　ＪＹＪへの愛をささやく　尾藤淳　木村才子　杉浦信子　杉本裕樹　高田賀奈子　田中文子　日本テトラパック㈱協同組合日本能優連合　鶴山英己　武蔵野ばあば　クラブツーリズム㈱　田口薫　三菱自動車工業㈱　山本香奈子　吉田かよ　住吉久美子　富士ゼロックス首都圏㈱　山田久代▼神奈川県　厚木市社会福祉協議会　河崎由美　新保順子　高柳直子　富士ソフト企画㈱横浜営業所　荒井雅代　川崎久美子　佐山廣子　須崎隆子　田中宏　石黒琢一郎　井上明生▼富山県　渋谷聡▼石川県　清水千加代▼山梨県　南アルプス市立百根御勅使中学校　富士吉田市社会福祉事業団▼長野県　原田さおり　佐藤博美▼岐阜県　奥原たかし▼静岡県　相川眞帆子㈱デンソー　栄中田久子　和田真穂▼愛知県　相川眞帆子　刈谷市社会福祉協議会事業推進課内ボランティアグループ二起会　杉山詠子▼三重県　川口節子　中澤実紀子　川口美草紀▼京都府　高橋孝子　新宮朋史▼大阪府　葦原プチポラの会　大西祐子　岩崎多美子　谷野恵子　西村美子　ジブラルタ生命保険㈱なんば支社▼兵庫県　福田登三枝　今西正樹　佐保田さとみ▼奈良県　川口節子　堀田幸代▼岡山県　尾上佳子　鳥越多美子▼広島県　福岡県庁▼熊本県　全ベルボラ憂慶▼福岡県　坂本みどり　匿名希望▼愛媛県　労済労働組合西日本総支部▼大分労済労働組合西日本総支部▼無記名＝20件●一般寄付　香川県宇多津町　湖畔清治　3千円

家庭で学校で！読む・考える習慣を

朝日小学生新聞
毎日発行　8ページ　月ぎめ1,769円（税込み）

AI（人工知能）やネットの時代こそ、子どものうちから活字に親しみ、ニュースに関心を持つことが大切です。
記事の音読や書き写し、要約などにより、2020年度から大学入試の新テストに導入される「記述問題」に対応できる力もつきます。
学校でのご購読も増えています。

さあ！「朝小」デビュー

中高生には…
朝日中高生新聞
日曜日発行　20～24ページ　月ぎめ967円（税込み）
忙しいキミに週1回、必要なニュースと情報を！
ニュースをやさしく解説します。「天声人語で200字作文」、お仕事リポート「夢ナビ！」、勉強法のコラムなど連載も充実！

孫へのお祝いに、新聞はどうかしら
知的な贈り物 朝学ギフト
朝日小学生新聞、朝日中高生新聞を贈るサービスです。
3か月以上からご利用いただけます。
下記のいずれかの方法でお申し込みください。
1 朝日学生新聞社のサイト www.asagaku.com
●クレジット払い、コンビニ払いが可能です
●サイトから紙面の見本や読者の感想も見られます
このバナーをクリック！↓ 朝学ギフト
2 フリーコール 0120-415843
郵便振込またはコンビニでのお支払いは、お申し込み後、朝日学生新聞社からお送りするご案内にそって、お願いいたします
朝日小学生新聞（日刊）5,307円（3か月）4か月以上は1か月あたり1,769円が加算されます。
朝日中高生新聞（週刊）2,901円（3か月）4か月以上は1か月あたり967円が加算されます。

ご購読、朝学ギフトのお申し込み・お問い合わせは　通話無料 0120-415843　「ベルマーク新聞を見た」とお伝えください　ウェブサイト asagaku.com/bell.html　朝日学生新聞社